

奥州市景気動向調査

実績：令和6年4月～令和6年6月期 見通し：令和6年7月～令和6年9月期

令和6年8月

調査機関：奥州商工会議所・前沢商工会

◇今期のポイント

「全産業で業況・売上DI値、下振れに歯止めかからず 先行き見通しも厳しい見立て」

- 全産業合計の業況DIは▲30.4と、前回調査(▲16.4)から14.0ポイント悪化した。
- 全産業合計の売上DIは▲25.1と、前回調査(▲12.9)から12.2ポイント悪化した。
- 向こう3ヵ月(7月～9月)の先行き見通しは、業況DI・売上DI共に今期実績よりも悪化する見通しとなった。
- 採算DI・資金繰りDI・仕入単価DIは前回よりも悪化を示し、従業員DIは前回調査よりも人手不足感が緩和する結果となった。

今回の調査では、全産業合計の業況DIは前回調査から14.0ポイント下落して▲30.4となり、前回調査時の見通し▲18.9を大幅に下回る悪化を示した。売上DIについては前回調査から12.2ポイント下落して▲25.1となり、前回調査時の見通し▲23.2とほぼ同じ見立てを示した。

業種別でみると、業況・売上DI共に全業種で悪化傾向を示し、特に小売業は業況・売上DI共に前回実績よりも大幅な悪化傾向を示している。また卸売業・製造業・建設業・サービス業も業況・売上DI共に悪化はしているがその下落幅には大きな差があり、原材料やエネルギー価格の高騰・物価高騰による影響の違いが伺える。

賃上げについては全産業の64.2%が「実施した」と回答したが、業種別では卸売業・製造業・建設業・サービス業が60%以上の高い割合だったのに対し、小売業は33.3%と低い割合に留まった。従業員1人当たりの賃金の前年比較は71.3%が「前年より上昇した」と回答、その上昇率の割合は80%以上が5%未満の上昇というものだった。全産業で業況及び売上が悪化している中において、約6割以上の事業所は賃上げの対応を行っており、苦慮の実態が伺える。

時間外労働時間については「前年と変わらない」が54.7%で半数以上を占めたが「前年よりもやや減った」「前年よりもかなり減った」が合わせて34.2%となり、企業が時間外労働時間の削減に努めている事が伺える。時間外労働時間の削減への取り組みについては「現状の実態把握」と「仕事の内容・業務分担の見直し」という回答が多数を占めた。

自由意見では「値上げによる売上減少」「物価上昇に賃金が追いつかない」「物価上昇が続き仕入調整が困難」等物価高騰による影響が依然続いている。

〔 調 査 要 領 〕

- 調査期間：令和6年7月1日～23日
- 調査方法：奥州市内の事業所から業種・規模を勘案して抽出した300事業所に対しFAXによるアンケート調査を実施
- 調査項目：令和6年4月～令和6年6月の業況、売上、採算などについての状況及び自社が直面する問題点等

《調査票回収企業数》

回答数233 回収率77.7% (小売42・卸売29・製造51・建設50・サービス61)

※景況判断指数(DI値)について

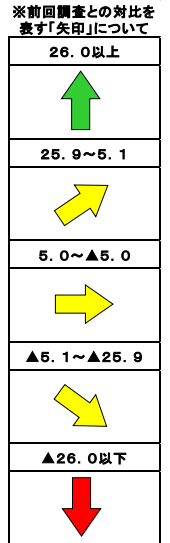
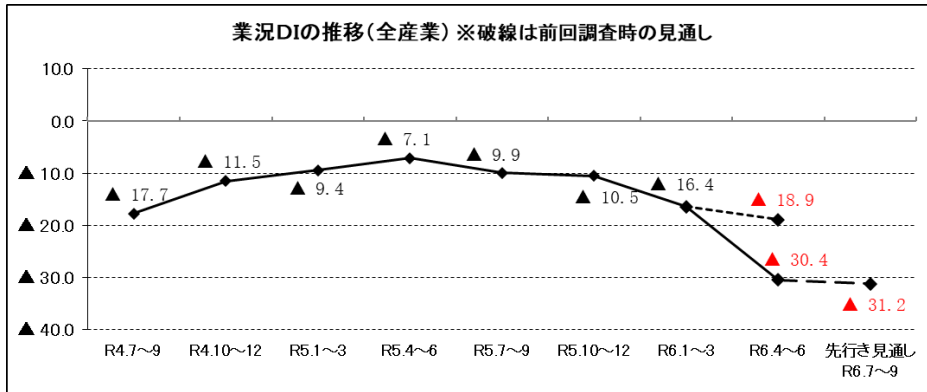
DI値は、業況・売上・採算等の各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

$$\diamond DI = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【業況D Iの推移】

今回調査の全産業合計の業況D Iは▲30.4と、前回調査(▲16.4)から14.0ポイント悪化した。業種別では小売業が▲42.9(前回調査▲14.0)と28.9ポイントの悪化、卸売業が▲34.5(前回調査▲20.0)と14.5ポイントの悪化、製造業が▲40.0(前回調査▲27.5)と12.5ポイントの悪化、建設業が▲29.2(前回調査▲21.3)と7.9ポイントの悪化、サービス業が▲13.1(前回調査▲4.5)と8.6ポイントの悪化を示している。

向こう3ヵ月(7月~9月)の業況D Iの先行き見通しについては▲31.2と、前回の調査見通し(▲18.9)及び今期実績よりも悪化する見通しとなった。業種別でも全業種で数値が悪化の見通しを示している。



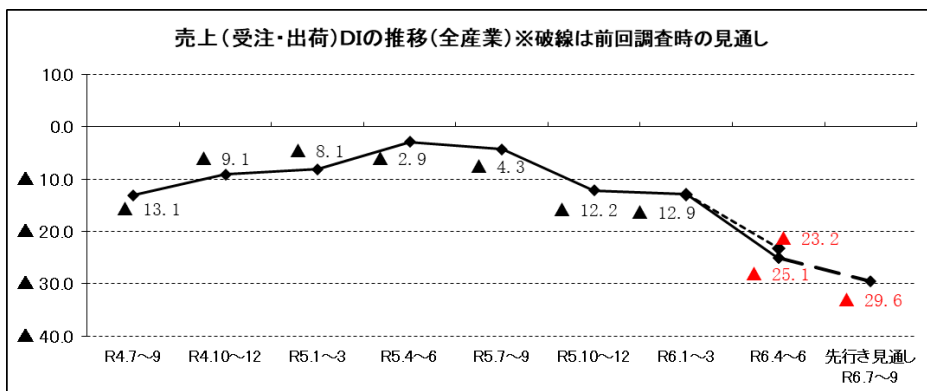
業況DI業種別

実績	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	↓ ▲42.9	↘ ▲34.5	↘ ▲40.0	↘ ▲29.2	↘ ▲13.1
前回	▲14.0	▲20.0	▲27.5	▲21.3	▲4.5
見通し	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	↘ ▲42.5	↘ ▲41.4	↘ ▲37.3	→ ▲24.0	↘ ▲19.7
前回	▲23.3	▲24.0	▲27.5	▲22.9	▲4.5

【売上D Iの推移】

今回調査の全産業合計の売上D Iは▲25.1と、前回調査(▲12.9)から12.2ポイント悪化した。業種別では小売業が▲45.2(前回調査▲14.0)と31.2ポイントの悪化、卸売業が▲37.9(前回調査▲20.0)と17.9ポイントの悪化、製造業が▲31.4(前回調査▲27.5)と3.9ポイントの悪化、建設業が▲14.6(前回調査▲6.4)と8.2ポイントの悪化、サービス業が▲8.2(前回調査▲3.0)と5.2ポイントの悪化を示している。

向こう3ヵ月(7月~9月)の売上D Iの先行き見通しについては▲29.6と、前回の調査見通し(▲23.2)及び今期実績よりも悪化する見通しとなった。業種別では建設業で数値が改善の見通し、小売業・卸売業・製造業・サービス業で数値が悪化の見通しを示している。



売上DI業種別

実績	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	↓ ▲45.2	↘ ▲37.9	→ ▲31.4	↘ ▲14.6	↘ ▲8.2
前回	▲14.0	▲20.0	▲27.5	▲6.4	▲3.0
見通し	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	↘ ▲42.5	↘ ▲41.4	↘ ▲41.2	→ ▲20.0	→ ▲13.3
前回	▲32.6	▲24.0	▲31.4	▲20.8	▲12.1

【採算・資金繰り・仕入単価・従業員D I】

採算DI

実績	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	▲ 34.6	▲ 50.0	▲ 34.5	▲ 45.1	▲ 29.2	▲ 19.7
前回	▲ 28.6	▲ 18.6	▲ 40.0	▲ 38.0	▲ 29.8	▲ 22.7
見通し	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	▲ 38.9	▲ 50.0	▲ 55.2	▲ 46.0	▲ 28.6	▲ 26.2
前回	▲ 26.0	▲ 23.3	▲ 40.0	▲ 32.0	▲ 25.0	▲ 18.5

全産業合計の採算DIは▲34.6と、前回調査(▲28.6)から6.0ポイント悪化した。業種別では卸売業・建設業・サービス業で数値が改善、小売業・製造業で数値が悪化を示している。

※DI値=(好転)-(悪化)

資金繰りDI

実績	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	▲ 20.7	▲ 26.2	▲ 24.1	▲ 27.5	▲ 18.4	▲ 11.5
前回	▲ 17.2	▲ 14.0	▲ 16.0	▲ 21.6	▲ 14.9	▲ 18.2
見通し	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	▲ 22.3	▲ 30.0	▲ 34.5	▲ 27.5	▲ 12.2	▲ 15.0
前回	▲ 15.5	▲ 18.6	▲ 16.0	▲ 18.0	▲ 10.4	▲ 15.2

全産業合計の資金繰りDIは▲20.7と、前回調査(▲17.2)から3.5ポイント悪化した。業種別ではサービス業で数値が改善、小売業・卸売業・製造業・建設業で数値が悪化を示している。

※DI値=(好転)-(悪化)

仕入単価DI

実績	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	▲ 76.0	▲ 69.0	▲ 92.9	▲ 76.5	▲ 80.9	▲ 68.9
前回	▲ 74.7	▲ 69.8	▲ 75.0	▲ 70.6	▲ 82.6	▲ 75.4
見通し	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	▲ 69.7	▲ 77.5	▲ 82.1	▲ 66.7	▲ 69.4	▲ 61.7
前回	▲ 67.1	▲ 62.8	▲ 70.8	▲ 62.7	▲ 80.4	▲ 62.5

全産業合計の仕入単価DIは▲76.0と、前回(▲74.7)から1.3ポイント悪化した。業種別では小売業・建設業・サービス業で数値が改善、卸売業・製造業で数値が悪化を示している。

※DI値=(下落)-(上昇)

従業員DI

実績	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	29.8	20.0	10.3	13.7	53.2	41.0
前回	36.2	36.6	20.0	17.6	52.2	45.5
見通し	全産業	小売	卸売	製造	建設	サービス
今回	29.4	18.4	6.9	11.8	53.1	42.6
前回	38.7	34.1	16.0	23.5	57.4	48.5

全産業合計の従業員DIは29.8と、前回(36.2)から6.4ポイント人手不足感が緩和する結果となった。業種別では建設業で人手不足感が強まり、小売業・卸売業・製造業・サービス業で人手不足感が緩和する結果となった。

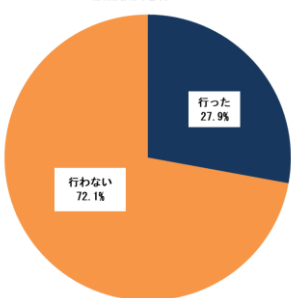
※DI値=(不足)-(過剰)

【経営環境】

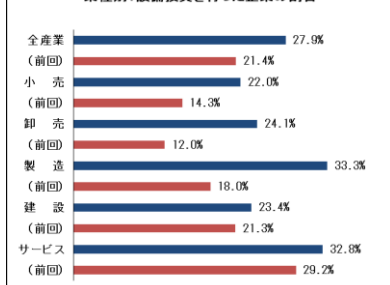
天候の影響(%)	好影響	影響なし	悪影響	人件費率(%)	上昇	変化なし	低下	業種間競争(%)	緩和	変化なし	激化
全産業	4.4%	77.9%	17.7%	全産業	52.2%	45.1%	2.7%	全産業	1.8%	70.2%	28.0%
(前回)	8.8%	67.7%	23.5%	(前回)	43.0%	54.4%	2.6%	(前回)	0.9%	69.7%	29.4%
小売業	2.5%	75.0%	22.5%	小売業	33.3%	64.1%	2.6%	小売業	0.0%	70.7%	29.3%
(前回)	4.9%	73.2%	22.0%	(前回)	30.0%	67.5%	2.5%	(前回)	2.4%	70.7%	26.8%
卸売業	3.4%	75.9%	20.7%	卸売業	48.3%	51.7%	0.0%	卸売業	0.0%	69.0%	31.0%
(前回)	16.0%	48.0%	36.0%	(前回)	20.0%	80.0%	0.0%	(前回)	0.0%	68.0%	32.0%
製造業	2.0%	85.7%	12.3%	製造業	60.8%	39.2%	0.0%	製造業	3.9%	74.5%	21.6%
(前回)	2.1%	89.6%	8.3%	(前回)	44.0%	56.0%	0.0%	(前回)	0.0%	75.0%	25.0%
建設業	12.5%	70.8%	16.7%	建設業	65.2%	30.4%	4.4%	建設業	4.1%	57.1%	38.8%
(前回)	21.3%	53.2%	25.5%	(前回)	55.3%	42.6%	2.1%	(前回)	2.1%	50.0%	47.9%
サービス業	1.7%	80.0%	18.3%	サービス業	49.1%	45.8%	5.1%	サービス業	0.0%	77.6%	22.4%
(前回)	4.6%	66.2%	29.2%	(前回)	50.0%	43.9%	6.1%	(前回)	0.0%	94.6%	5.4%

天候の影響は、全産業で好影響が4.4%、影響なしが77.9%、悪影響が17.7%の回答となった。人件費率は、全産業で上昇が52.2%、変化なしが45.1%、低下が2.7%という回答となった。業種間競争は、全産業で緩和が1.8%、変化なしが70.2%、激化が28.0%という回答となった。

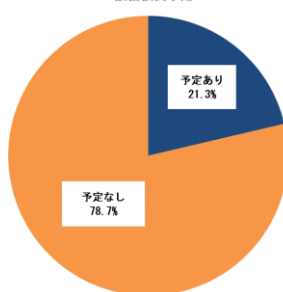
設備投資を行ったか



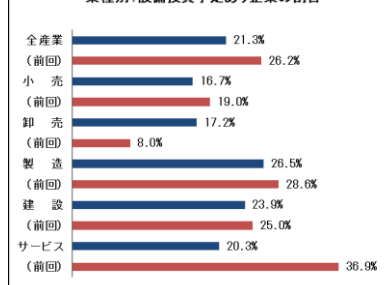
業種別：設備投資を行った企業の割合



設備投資予定



業種別：設備投資予定あり企業の割合

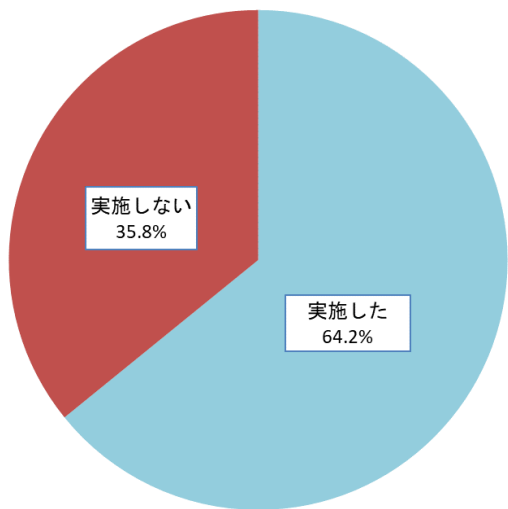


設備投資は全産業で27.9%の事業所が「行った」と回答があり、前回数値(21.4%)よりも増加した。今後、設備投資の予定があると答えた事業所は21.3%となり前回調査(26.2%)よりも減少した。

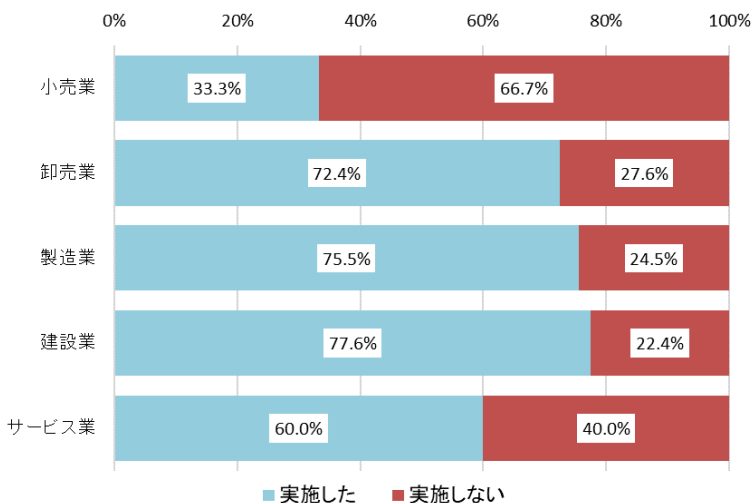
【臨時調査】賃上げについて

今年の4月以降に賃上げ（昇給・ベースアップ・手当の新設・一時金の支給等）を実施したかを尋ねたところ、業種全体では「実施した」が64.2%、「実施しない」が35.8%となった。業種別では卸売業・製造業・建設業で「実施した」の割合が70%を超え、サービス業でも「実施した」の割合が60%と高くなっている。一方で小売業では「実施した」の割合が33.3%に留まっている。

今年の4月以降、賃金の引き上げを実施しましたか(全産業)



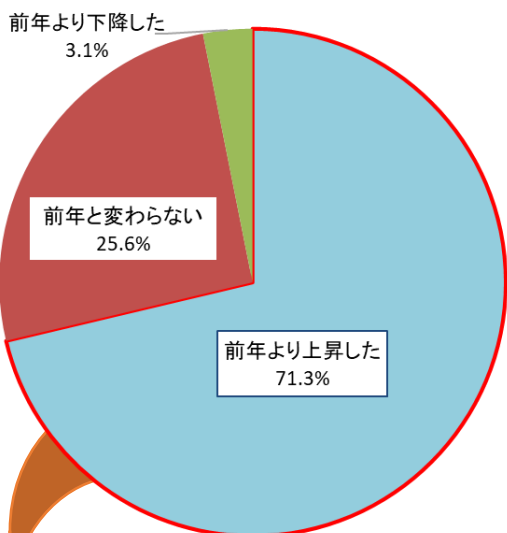
今年の4月以降、賃金の引き上げを実施しましたか(業種別)



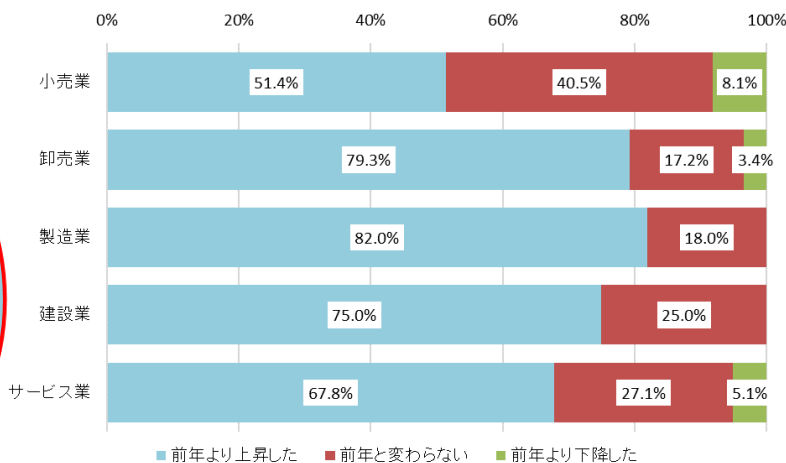
従業員1人当たりの賃金は前年と比較してどうなったかを尋ねたところ、業種全体では「前年より上昇した」が71.3%、「前年と変わらない」が25.6%、「前年より下降した」が3.1%となった。業種全体で「前年より上昇した」と回答した割合が50%を超えている。

「前年より上昇した」と回答した事業所に賃金の上昇率を尋ねたところ、「3%未満」が34.0%、「3%～5%未満」が47.2%、「5%～10%未満」が17.0%、「10%以上」が1.8%となり、業種全体で80%以上が5%未満の賃金上昇率となっている。

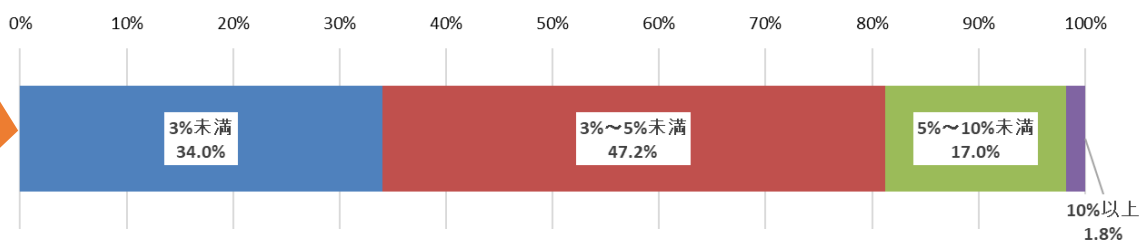
従業員1人当たりの賃金は前年と比較してどうなりましたか(全産業)



従業員1人当たりの賃金は前年と比較してどうなったか(業種別)



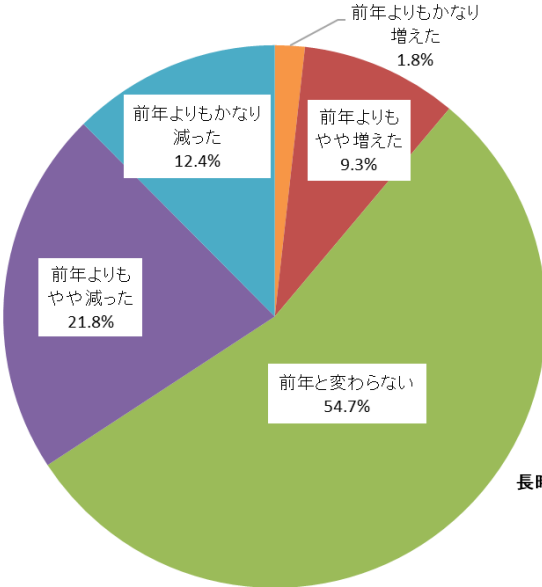
※「前年より上昇した」と回答した方 賃金上昇率割合(全産業)



【臨時調査】時間外労働時間について

時間外労働時間（残業時間）の増減について前年同期と比較してどうだったかを尋ねたところ、一番多かった回答は「前年と変わらない」の54.7%となった。また「前年よりもかなり増えた」が1.8%、同「やや増えた」が9.3%、同「やや減った」が21.8%、同「かなり減った」が12.4%となった。前年同期よりも時間外労働時間が“増えた”と回答した事業所が合わせて11.1%だったのに対し、“減った”と回答した事業所は合わせて34.2%となった。

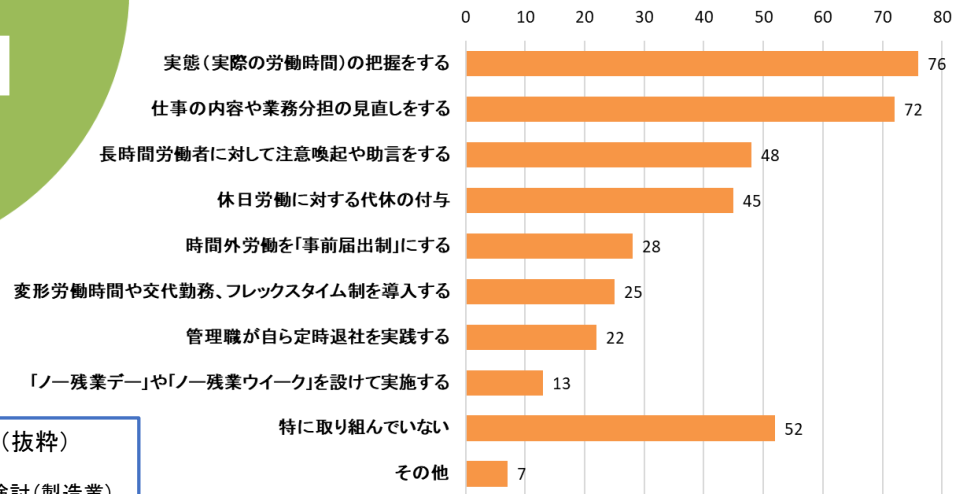
貴社の「時間外労働」は前年同期と比較して どうなりましたか（全産業）



時間外労働時間の削減に向けて取り組んでいる項目を複数回答で尋ねたところ、「実態(実際の労働時間)の把握をする」が一番多く、次いで「仕事の内容や業務分担の見直しをする」となった。また「長時間労働者に対し注意喚起や助言をする」や「休日労働に対する代休の付与」も取り組みとして多く寄せられた。

一方で「特に取り組んでいない」という回答も多く、事業所から寄せられた。またその他の意見として複数の事業所から“時間外労働（残業）は殆ど無い”という回答が寄せられた。

時間外労働の削減取り組み※全業種（複数回答：件）



時間外労働の削減取り組み その他（抜粋）

- ・そもそも時間外労働が無い(小売業)
- ・36協定の見直しや省力化設備導入の検討(製造業)
- ・残業は殆ど無い(建設業)
- ・休日の工事を減らす(建設業)
- ・時間バイトを導入している(サービス業)
- ・残業は無い(サービス業)

【自由意見(抜粋)】

(小売業)

- ・路面店の物販店は厳しさを増す一方だ
- ・秋にリニューアルして新業態に取り組む予定
- ・設備の新設や改修が多くなってきている
- ・値上げによる売上減少が大変だ

(卸売業)

- ・消費が冷え込んできているため、これからますます大変な状況になると思う
- ・経営を取り巻く環境がかつてない程大きく変わってきている

(製造業)

- ・退職者が増加したため人手不足になっている
- ・物価上昇に賃金上昇が追い付いていない

(建設業)

- ・戸建て住宅の着工数が大幅に減少している。建築費用が上昇して、先行きが不安である
- ・2024年問題について、社内で打ち合わせを行っている
- ・猛暑で作業効率が低下している

(サービス業)

- ・5月のイベントでは人手不足のため、店内での営業を休み店頭営業のみにした
- ・イベントを盛り上げて欲しい
- ・物価上昇が続き仕入れの調整が難しい
- ・加工品の新商品開発をして業績を伸ばす努力をしている

◇奥州市景気動向調査票《実績4~6月期》

いつも大変お世話になっております。

標記につき、当てはまると思うものに○をつけ「7月12日(金)」までにご返信をお願い致します。

※この調査票の個別の記載情報は奥州商工会議所・前沢商工会内限りと致します。

事業所名

(1) 業 種：あなたの事業の業種についてお答え下さい。

A 小売業 B 卸売業 C 製造業 D 建設業 E サービス業

(2) 業況判断：あなたの企業の業況は、前年同期(4月~6月)と比較してどのような状況と判断されますか？

① 4~6月実績

好転	変わらず	悪化
----	------	----

 ② 向こう3ヶ月見通し

好転	変わらず	悪化
----	------	----

(3) 売上高：売上高(受注高・出荷高)は、前年同期(4月~6月)と比較してどうですか？

① 4~6月実績

増加	変わらず	減少
----	------	----

 ② 向こう3ヶ月見通し

増加	変わらず	減少
----	------	----

(4) 採 算：採算は、前年同期(4月~6月)と比較してどうですか？

① 4~6月実績

好転	変わらず	悪化
----	------	----

 ② 向こう3ヶ月見通し

好転	変わらず	悪化
----	------	----

(5) 資金繰り：資金繰りは、前年同期(4月~6月)と比較してどうですか？

① 4~6月実績

好転	変わらず	悪化
----	------	----

 ② 向こう3ヶ月見通し

好転	変わらず	悪化
----	------	----

(6) 仕入単価：仕入単価は、前年同期(4月~6月)と比較してどうですか？

① 4~6月実績

下降	変わらず	上昇
----	------	----

 ② 向こう3ヶ月見通し

下降	変わらず	上昇
----	------	----

(7) 従業員数：従業員数は、前年同期(4月~6月)と比較してどうですか？

① 4~6月実績

不足	適正	過剰
----	----	----

 ② 向こう3ヶ月見通し

不足	適正	過剰
----	----	----

(8) 経営環境：4月~6月の経営状況について、該当する項目にお答え下さい。

①天候の影響

好影響・影響なし・悪影響

 ②人件費率

上昇・変化なし・低下

 ③業種間競争

緩和・変化なし・激化

④設備投資

行った・行わない

 ⑤設備投資予定(今後3ヵ月以内)

予定あり・予定無し

◎臨時調査

【賃上げについて】

(9-1)今年の4月以降、貴社では賃金の引き上げ(昇給・ベースアップ・手当の新設・一時金の支給増額等)を実施しましたか

実施した	実施しない
------	-------

(9-2)従業員1人当たりの賃金は、前年同期と比較してどうなりましたか

前年より上昇した	前年と変わらない	前年より下降した
----------	----------	----------

(9-3)「前年より上昇した」と回答した方のみ 賃金の上昇率は、どの程度上昇しましたか(下記の内最も当てはまる部分で回答)

3%未満	3%~5%未満	5%~10%未満	10%以上
------	---------	----------	-------

【働き方改革】「時間外労働時間」について

(10-1)貴社の「時間外労働時間(残業時間)」の増減は、前年同期と比較してどうなりましたか

前年よりもかなり増えた	前年よりもやや増えた	前年とほぼ変わらない
-------------	------------	------------

前年よりもやや減った	前年よりもかなり減った
------------	-------------

(10-2)時間外労働時間の削減に向けて取り組まれているものがありましたら、下記より選択して下さい(複数回答)

- ・実態(実際の労働時間)の把握をする
- ・仕事の内容や業務分担の見直しをする
- ・休日労働に対する代休の付与
- ・時間外労働を「事前届出制」にする
- ・長時間労働者に対して注意喚起や助言をする
- ・「ノー残業デー」や「ノー残業ウィーク」を設けて実施する
- ・管理職が自ら定時退社を実践する
- ・変形労働時間や交代勤務、フレックスタイム制を導入する
- ・特に取り組んでいない
- ・その他()

(11) その他、最近の業況について感じている事、取り組んでいる対策について自由にご記入下さい。